

主な新機能



進化し続ける棚POWER

棚POWER は進化し続ける棚割システムです。

効率的かつ効果的にご活用いただけるよう、ユーザー様からの要望にお応えし、 各種機能の改善を行っております。

新規搭載した各種機能が棚割検討のレベルアップに役立ちましたら、幸いです。

目次

・自動棚割(派生展開)とは・・・・・・・・・・P	2
・自動棚割に必要なデータ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
・左右反転時に選択した商品グループの陳列順を保持・・・ P	4
・圧縮状況に合わせ棚色の変化・・・・・・・・・・・P	'5
・棚割編集画面で売上実績をアイテム単位で表示・・・・・P	6
。商品情報 商品面像更新多去面面2.2000	. 6

- ・商品一括入換時に、棚割モデル情報の変更も可能に・・P7
- ・棚割モデル検索時、更新時間が表示されるように・・・P7





自動棚割機能 (派生展開)

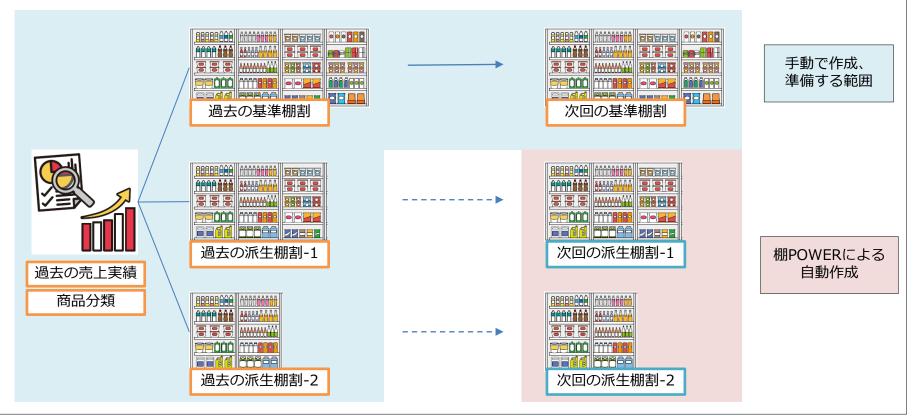
■棚割提案シーズンの課題

棚割提案先の小売業では多くの店舗で什器条件や立地、顧客層が異なるため、棚割シーズンには膨大な棚割モデルを作成する必要があり、その業務負担が課題になっています。棚割モデルの「量」を確保するために、棚割の「質」の追求が疎かになるという本末転倒の状態や、大量の棚割パターンが存在する小売業に対しては棚割提案自体を行うことができない、といった状態も生まれています。

■自動棚割(派生展開)とは

新機能の「自動棚割(派生展開)」は、ユーザーが作成した「基準棚割」をベースに、棚POWERが自動的に派生パターンを作成します。棚割モデルの「量」を確保するための作業負担が削減され、棚割の「質」の追求に時間を確保できるようになります。

基準棚割や過去棚割、売上実績等から、次回の派生棚割を自動で作成!



自動棚割に必要なデータ

自動棚割機能を利用するためには、基準棚割などの各種データを用意する必要があります。 どういったデータを準備したかによって自動作成される棚割の結果も変わります。 ご利用状況に合わせて各データをご用意ください。

自動棚割機能を利用するために必須のデータです。必ずご用意ください。

基準棚割(次回、過去分)

基準となる棚割モデルを2世代分ご用意ください。 基本的な陳列ルールや候補商品を判定します。

派生棚割(過去分)

自動作成したい派生棚割の過去の棚割モデルをご用意ください。什器条件や派生棚割独自の陳列条件を判定します。

売上情報

過去の基準棚割、派生棚割に紐づく売上情報を ご用意ください。陳列商品の優先順位を判定します。

データが無くても動作可能ですが、棚割の完成度に影響するため、利用を推奨いたします。

推奨

必須

商品分類

棚割のゾーニング判定に利用します。棚割を作成する際に意識する商品グループ単位を指定します。

フェイス数や、採用商品を具体的に指定したい場合にご利用ください。

任意

推奨フェイス数

特定商品のフェイス数を指定したい場合、該当商品のフェイス数を入力したExcelファイルを用意します。

プロテクト商品

優先的に陳列させたい商品がある場合に、該当商品の JANコード一覧をExcelファイルで用意します。

左右反転時に選択した商品グループの陳列順を保持

従来は、棚割モデルの左右反転を行うと、すべての商品が 左右反転しておりました。

新たに反転除外設定を行うことで選択した複数の商品を1つの 商品のように扱い、左右反転時に陳列順を保持します。









ドラッグで選択した複数の商品がグループ化されます。

グループ毎に異なった色枠が表示されます。

グループ化された商品をクリックすると設定を解除できます。

圧縮状況に合わせ棚色の変化

圧縮率に応じて棚の色が変化する「棚毎圧縮」が追加されました。

従来、圧縮した商品はオプションの設定により「圧縮商品に下線を表示する」「棚表示色を《圧縮》にする」で判断することができました。 新たに「棚表示色-「棚毎圧縮」でも確認することができるようになりました。



NEW)「棚表

「棚表示色」-「棚毎圧縮」(Ver10.00)



すべての棚板で 圧縮率に応じた色が付きます。

棚表示色は決まっています。



圧縮率(%)	棚表示色	
100	青色	
90-99	水色	
80-89	黄緑色	
70-79	黄色	
60-69	オレンジ	
50-59	赤色	

「商品に下線を付ける」 (Ver9.50)



圧縮されている商品の 下部に線が表示されます。

任意の線色を選択可能です。

☑ 圧縮商品に下線を表示する		
線の太さ 6 (1-9)	線色 🧾	3

「棚表示色」-「圧縮」(Ver9.50)



圧縮されている商品が陳列されている 位置の棚板に色が付きます。



棚割編集画面で売上実績をアイテム単位で表示

「オプション-詳細設定(2)-売上情報」にチェックを入れると、棚割編集画面で売上実績を表示させることができます。 従来はフェイス単位のみの表示でしたが、新たにアイテム単位でも表示できるようになりました。

棚割図、棚割図表などの帳票出力時にもアイテム単位で表示いただけます。



フェイス単位(Ver9.50)



NEW アイテム単位(Ver10.00)



商品情報、商品画像更新後も画面スクロール位置を維持

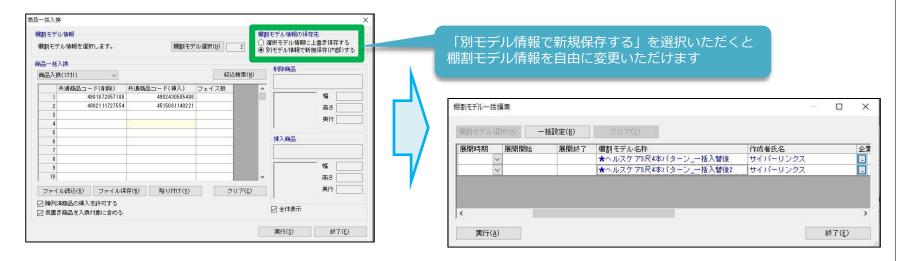
従来は、棚割画面を表示している際に商品情報・商品画像が更新されるとスクロール位置が初期化されておりましたが、 今後はスクロール位置が維持されるようになりました。



商品情報・商品画像更新後もスクロール位置が維持されます

商品一括入換時に、棚割モデル情報の変更も可能に

従来は、一括入換実行時、棚割モデル名称等の変更が行えませんでした。 新たに一括入換実行時、棚割モデル名称などの各種情報を変更して保存することもできます。



棚割モデル検索時、更新時間が表示されるように

棚割モデル検索時に「棚割更新日」にて年月日だけでなく、時分秒も表示されるようになりました。

※更新時間の表示はバージョンアップ後に更新した棚割モデルに限ります。

